

第 26 回 御所市地域公共交通会議（書面開催）

委員意見と事務局回答

議案 1：御所市内公共交通実証運行計画（案）について

■【資料 1】【資料 2】【参考資料】

委員意見	事務局回答
<p>アンケート結果で「遠回り」「時間がかかる」「本数が少ない」に対する改善としてコミュニティバスのルートを北エリアにしていたが、距離がかなり短くなると思うが 90 分→60 分にしかないのか？ この数値は実際に計測した時間なのか？</p>	<p>再編後のルートを実際にバスで試走しておりませんが、再編後の西ルートは現在の西コースで走行しているルートからほぼ変更がなく、ルート走行に要する時間については再編前の所要時間と同時間で設定しておりますので 1 周 60 分程度から短縮することは困難であると考えております。また、東コースにつきましても現在のコースと重複している箇所については、再編後も同程度の所要時間で設定させていただいており、西コースと同様に 1 周 60 分程度から短縮することは同じく困難であると考えております。</p>
<p>現時点では原案通りで良いと思いますが、利用者の乗降場所のデータをまとめ、次年度に向けて乗車時間の短縮等を図ることが必要。</p>	<p>実証運行中には、アンケートや乗り込み調査を行う予定をしており、市民の意見を取り入れながら、利便性が高く持続可能な公共交通となるよう再編を進めて参ります。</p>
<p>アンケートの結果、片道 200 円の設定ですが高齢対策・福祉対策としての視点は入れないのですか。 また、公共交通の利便性を高めるのであれば、生徒の通学に対応できる内容には出来ないのか。</p>	<p>利用料金に関しましては、これまでの利用料金や市民アンケート結果、他の公共交通とのバランスを考慮の上、実証運行計画にコミュニティバス及びデマンド交通の利用料金を記載させていただいており、コミュニティバス及びデマンド交通ともに、運転免許証自主返納の促進や高齢者の負担軽減を図る観点から、高齢者に配慮した利用料金を検討しております。</p> <p>市で運行するコミュニティバスやデマンドタクシーは、民間企業が運行する鉄道、路線バス、タクシーを補完する役割を担い、移動が困難な高齢者等の病院への通院や買い物での利用を主な目的としているところであります。また、民間企業が運行する交通機関への影響を考え、コミュニティバス及びデマンドタクシーは現在の運行時間帯から大きく変更せず、交通再編を進めたいと考えております。</p>

議案 2：実証運行に向けたスケジュール（案）について

■【資料 3】

委員意見	事務局回答
(意見なし)	—

議題 1：御所市総合交通戦略の策定について

■【資料 4】

委員意見	事務局回答
路線の維持への配慮を含めた計画としていただけると幸いです。	今後の協議会で課題の洗い出し、施策、事業の設定方針について扱う予定ですので、頂いたご意見を含めでご協議頂きたく存じます。
会議委員について、交通関係と行政機関が多く、利用者側として各校区自治会の代表者を加えてはどうか。	本戦略の策定に関しては、御所市地域公共交通会議の場でご協議頂きたく存じます。 御所市地域公共交通会議には、地域住民の代表者、旅客運送サービス利用者の代表者、各種団体の代表者の方に、委員としてご出席頂いていますので、それらの委員様から地域住民の視点のご意見を頂くと共に、本戦略の策定にあたりパブリックコメントを実施することで、地域住民の声を取り込んでいきたいと存じます。
コミュニティバスの運行については、民間交通の路線廃止に伴い市民の交通の利便性を確保するため運行開始と認識しています。 今日の人口減少の歯止めとなるような、官民一体となった交通課題への対応を展開していく必要がある。	人口減少や高齢化社会といった課題の解決を図るとともに、将来のまちづくり計画を実現するため、官民連携の視点を十分に取り入れながらご協議頂きたく存じます。